

令和 7 年度 第 2 回 角田市地域公共交通活性化協議会 議事録

1 開催日時

令和 7 年 12 月 11 日（水）午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分まで

2 開催場所

角田市役所 301 会議室

3 出席状況

委員 20 名中 15 名出席

（角田市地域公共交通活性化協議会規約第 8 条第 2 項に基づき、会議は成立）

※欠席者あり（事前連絡）、遅参者あり

4 次第

（1）報告事項

各種アンケート調査結果の概要

（2）協議事項

角田市地域公共交通計画（案：課題整理）

（3）その他

5 議事概要

（1）開会・あいさつ

会長から、人口減少や生活様式の変化、運転手不足等により公共交通を取り巻く環境が変化している中、持続可能な移動手段を確保するための計画づくりが重要であること、本日の委員からの意見は計画の方向性を明確にする上で重要であることについてあいさつがあった。

あわせて、事務局より、配布資料の会議名称表記に誤りがあったことについて訂正とお詫びがあった。

6 報告事項

(1) 各種アンケート調査結果の概要

事務局から、地域公共交通計画策定支援業務の一環として実施したアンケート調査結果の概要について説明があった。

買い物、通院、通勤通学等の日常の移動は自家用車が中心であり、公共交通の利用割合は低い傾向が見られた。

デマンド型交通については、認知が十分でない層が一定数存在することが確認された。

デマンド型交通の利用者からは、休日運行や運行時間帯、本数、予約方法等に関する改善要望が多く見られた。

高校生の通学手段は通学先により異なるが、公共交通利用者からは運賃や運行時間に対する不満が多い傾向が見られた。

保護者アンケートでは送迎実態が確認され、送迎時間の調整に対する負担が挙げられた。

市外からの通勤者については、公共交通が勤務時間に合わないことなどを理由に、利用が進んでいない実態が見られた。

移住検討に関しては、公共交通の状況が移住判断の一要素となる可能性が示唆された。

なお、説明内容の一部に誤りが判明したため、事務局より訂正とお詫びがあり、次回協議会にて修正資料を提示する旨の説明があった。

7 協議事項

(1) 角田市地域公共交通計画（案：課題整理）

事務局から、アンケート結果および上位計画・関連計画を踏まえた現状と課題整理（案）について説明があった。

【課題整理（案）の主な項目】

- ・ 鉄道の利用拡大が必要であること
- ・ 駅等を基点とした東西方向の移動利便性確保が必要であること
- ・ 交通結節点（ハブ）の整備が必要であること
- ・ デマンド型交通の利便性向上が必要であること
- ・ 輸送資源を有効活用した公共交通体系の再構築が必要であること
- ・ 公共交通の認知度向上と利用拡大が必要であること
- ・ 市民・事業者・行政が一体となった利用促進が必要であること

8 委員等からの主な意見・コメント

① まちづくりと公共交通の一体的な検討

- ・ 若年層流出や少子化の影響が大きいことから、公共交通の改善は単体で検討するのではなく、居住環境・子育て環境を含めたまちづくりと一体的に検討すべきとの意見があった。
- ・ 駅と市街地の位置関係など都市構造を踏まえ、施設配置や開発動向も考慮した公共交通の役割整理が重要との意見があった。
- ・ 10年～20年先を見据えた長期視点での準備と、直近の利便性改善の切り分けが必要との意見があった。

② 交通結節点（ハブ）と導線設計

- ・ 拠点設定と運行導線を丁寧に検討すべきとの意見があった。
- ・ 地域内分断を生じさせない工夫が必要との意見があった。

③ デマンド型交通の改善と持続可能性

- ・ 短期的にはデマンド型交通の改善を進めることが重要との意見があった。
- ・ 費用対効果や役割分担を含め、持続可能性を同時に検討すべきとの意見があった。

- ・他自治体事例を踏まえ、財政負担とのバランスを慎重に考える必要があるとの意見があった。

④ 鉄道と接続の考え方

- ・目的別に実態を分析し、接続改善の優先順位を整理すべきとの意見があった。
- ・方面別分析により効果的な施策につながるとの意見があった。

⑤ 認知度向上・情報発信

- ・デマンド型交通の認知不足が課題であり、分かりやすい周知が必要との意見があった。

⑥ 安全・医療の観点

- ・免許返納後も生活できる移動手段確保が重要との意見があった。
- ・通院を支える移動手段としてデマンド型交通は重要との意見があった。

【協議のまとめ】

課題整理（案）について多角的な意見が出され、今後、施策の方向性として整理し、次回以降の協議で具体化していくこととした。

9 その他

次回協議会は令和 8 年 1 月 23 日（金）午後 2 時から、角田市役所 301 会議室にて開催予定である。

今回は施策の方向性（案）について協議を行う予定とされた。

10 閉会

以上をもって、本会議を終了した。